

岐阜信金が機構改革

業務推進部新設 営業を強化

岐阜信用金庫は28日、本部の機構改革を来年1月4日に実施すると発表した。営業部門を強化するため、営業企画部と営業統括部を統合・再編し、業務推進部を新設するほか、法人・個人の融資部門の企画や審査の効率化などを目的に審査部と個人部、企業支援部を統合・再編し、融資部を新設する。人事異動も合わせて行う。

これまで以上に顧客との接点を増やして課題を解決し、地域の活性化につなげるため、営業部門に重点的に人員を配置する。

そのほか、IT技術を融合させた新しい金融サービス「フィンテック」などの最先端技術やサービスの調査、研究を担うイノベーション開発室を新設。経営計画の立案と管理を効率化するため、独立する関連事業室を経営企画部に統合するなどし、従来の16部室が13部室となる。また、「グループ」を「課」に変更する。